

前年度評価シート 様式3

施設名	日野市立グラウンド等		
指定管理者名	株式会社 フクシ・エンタープライズ		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日	評価年度	5年目評価
主管課	産業スポーツ部	文化スポーツ課	評価者名(花田 彬弘)

評価項目	評価基準	自己評価	主管課評価
施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか。	S	A
人人体制	届け出された正規職員の業務責任者が常駐し、指揮命令が的確に行われていたか。	A	A
	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか。	A	A
	要員の就業時間記録があり確認できるか。	S	S
利用料金	事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか。	A	A
	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか。	S	A
外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か。	A	A
	外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか。	A	A
記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか。	S	A
	点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか。	A	A
報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	S	A
地域等との連携	地域、関係機関、自治会等との連携は図れたか。	A	A
日常の安全確保	利用者の安全確保に関するマニュアルを整備し、社員に徹底しているか。	A	A
日常の衛生管理	利用者の衛生確保に関するマニュアルを整備し、社員に徹底しているか。	B	A
危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか。	B	B
	避難経路は適切に確保されているか。	B	B
	事故・災害等の緊急時の連絡体制は確立されているか。	A	A
個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備されているか。	A	A
	管理記録、個人情報利用状況について定期的に市に報告している。	B	A
	個人情報等を目的外利用をしていないか。	S	A
	個人情報の取り扱いについて社員研修を実施しているか。	A	A
環境配慮	省エネルギー、省資源等について市が推進する環境への配慮がなされているか。	A	A
情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか。	A	A
	協定書等に従い、情報を適切に管理しているか。	A	A
書類の提出	必要な書類、報告書等が期限までに提出されているか。	S	A
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価(項目) うち S( ), A( ), B( ), C( )		A
指定管理者自己評価	業務を行う上での上記、基本事項は高水準ではないが評価できると考えます。25項目のうちS6項目を除く19事項についてはランクアップに繋がるよう努力したい。		
市(主管課)の評価	業務の基本である日常的な報告・連絡・相談・書類提出等については、管理基準書の水準を概ね満たしていた。		

評価項目	評価基準	自己評価	主管課評価
利用者対応	施設の予約や利用が公平かつ適切に実施されているか。	A	A
	言葉使い、態度、服装等の接遇はマニュアルが整備され適切であるか。	A	A
誰でも利用できる配慮	高齢者・障害者などに対する案内、サービスの工夫がなされたか。	A	A
	点字・音声、ファックスによる案内等、様々な障害をもつ人への合理的配慮がされているか。	B	B
利用案内	ホームページは見やすく、適宜更新されているか。	—	—
	利用方法を分かりやすく案内できているか。	B	A
利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。	A	A
	利用促進に向け、PR活動などに積極的に取り組んでいるか。	A	A
事業の実施	事業計画書に則り、指定業務を実施しているか。	S	A
	施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか。	A	A
	各事業の参加者数は、計画どおりであるか。	S	A
	参加促進への取組みを積極的に実施しているか。	A	A
苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応し、その記録があるか。	A	A
利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか。	B	B
	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか。	A	A
維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか。	S	A
	日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。	A	A
	備品台帳や貸出簿により記録が適切に保管されているか。	S	A
	市と指定管理者の備品が明確に区別されているか。	S	A
	必要な小規模修繕を適切に行い、市に報告しているか。	S	S
【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価(項目) うち S( ), A( ), B( ), C( )		A
指定管理者自己評価	管理基準書・事業計画書に基づき施設運営(定期巡回・グラウンド整備・修繕・消耗品の補充など「維持管理」)を着実に実施した。現場での利用者・各団体、連盟、自主官などの貴重な「生の声」を参考に安全・安心にご利用頂ける環境づくりに努めた。また、七生丁の2時間運用も継続。コロナ禍での自主事業は難しいものがあったが、徹底した感染対策を取り、サッカー教室・野球教室を実施出来たことは良かった。前年度より多くの方の参加を頂いたことは評価できる。		
市(主管課)の評価	利用者からの苦情や要望に対し、概ね適切な措置が取られていた。自主事業についても、コロナ禍において可能な限りでの取り組みが見られた。		

評価項目		評価基準	自己評価	主管課評価
Ⅲ 収支等の 評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか。	S	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか。	S	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか。	A	A
	予算執行	収支計画書に則り、適正に予算を執行しているか。	A	A
		収支計画と実施計画の整合は取れていたか。	A	A
	経費節減	経費節減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか。	A	A
	その他			
【総括 Ⅲ】	収支等に関する評価(項目) うち S( ), A( ), B( ), C( )		A	
指定管理者自己評価	月次管理、証拠書類の添付・保管等を徹底し経理処理を実施し収支計画に則り着実に執行した。			
市(主管課)の評価	書類の管理や保管・提出・説明については問題なく遂行できていた。			
評価項目		評価指標/目標は達成されたか。	自己評価	主管課評価
Ⅳ 目標 管理 の評価	目標①	Aテニスコート利用者75,000人/実績値87,405人 Bグラウンド利用者190,000人/実績値179,775人	B	B
	目標②	C利用料収入17,625,000円/実績値18,782,850円	A	A
	目標③			
	【総括 Ⅳ】	目標管理に関する評価(項目) うち S( ), A( ), B( ), C( )		A
	指定管理者自己評価	上記のとおり、Aテニス利用者 率にして目標の116.5% Bグラウンド利用者 率にして目標の94.6%だったが、グラウンドに関しては前年度より36.5ポイントの増となったことは評価したい。コロナ禍の中、徹底した感染対策をお願いし多くのご利用者に入場、ご利用いただいたことは大変嬉しく、次年度も多くのご利用者に入場して頂けるよう努力したい。		
	市(主管課)の評価	グラウンド利用者率が目標値には届いていないが、前年度の72.1%から改善傾向であることについては評価できる。		
	Ⅴ	【総合評価】	I～Ⅳの総括による総合評価 I( ), II( ), III( ), IV( )	
Ⅵ 特記 事項	特に評価される点 市(主管課記載)	施設利用者率の目標について、グラウンド(72.1%→94.6%)、テニスコート(88%→116.5%)ともに前年度から大きく上昇している点については評価する。適切な感染症対策を講じた上での更なる向上に期待したい。		
	改善が望まれる点 市(主管課記載)	【I 実施体制の評価】において、危機管理の3項目中2項目が前年度に続いてのB評価となっている。利用者に安心・安全な施設利用サービスを提供するため、必要に応じた改善措置を望む。		